

稚内市営住宅入居申込みに係る住宅困窮状況申請書

申 込 者 氏 名

この調査票は、補充入居者の選考にあたっての基礎資料となる重要な調査票ですので、記載漏れなどが無いようにご記入ください。 調査票の内容について後日調査を行うことがあります。
 万一記載内容に偽り等があった場合は、申し込みを取り消します。

◆ 該当する項目((1)(2)(3)・・・アイウ・・・)を○で囲んでください。(※印の欄は記入しないで下さい。)◆

I 種 類	(1)借家 (2)マンション (3)アパート (4)間借 (5)社宅 (6)寮 (7)一時収容施設 (8)公営住宅(市営・道営) (9)自分の持ち家 (10)親兄弟の家 (11)その他() に住んでいます。		
	ア	病院・療養所・一時収容施設に居住している。	※
	イ	工場・作業所・倉庫・会社の事務所・宿直室に居住している。	※
	ウ	居住している住宅が工場・作業所・倉庫等を改造した転用住宅である。	※
	エ	居住している住宅がバラック等の応急・仮設住宅である。	※
II 保 安	ア	崖上・崖下等土砂崩れの危険性がある住宅に居住している。	※
	イ	高潮等の危険性がある住宅に居住している。	※
	ウ	近くに保安上又は衛生上著しく危険な施設がある。 施設名:()	※
	エ	近くに非衛生的又は不快感を与える施設がある。 施設名:()	※
	オ	階上(2階以上)の袋部屋で、災害時の避難に支障がある。	※
	カ	袋小路に住宅があり、防災上危険である。	※
III 衛 生 環 境	キ	階段の昇降が困難な身体障害者、高齢者、長期病床患者が階上の居室に生活している。	※
	ア	主要居室への日当たりが無い。	※
	イ	主要居室への日当たりはあるが日照時間が少ない。(4時間未満程度)	※
	ウ	風呂が無い。	※
	エ	排水設備が無く、垂れ流しの状態にある。又は排水設備はあるが設備状況が悪い。	※
	オ	湿潤地に建てられた住宅で、常時床等が湿っている。	※
	カ	騒音又は振動が著しい。(工場・交通過密・その他) 原因:()	※
IV 老 朽 化	キ	悪臭が著しい(水産加工場、その他) 原因:()	※
	ア	老朽により屋根、壁、柱、土台等の腐朽破損が著しく、修理不能の住宅に居住している。	※
	イ	老朽により屋根、壁、柱、土台等の腐朽破損箇所を生じ、修理不能の住宅に居住している。	※
V 設 備	ウ	雨漏り、床落等の箇所があり、一部小修理を要する住宅に居住している。	※
	ア	玄関が共同である。	※
	イ	炊事場が共同である。	※
VI 同 居 ・ 別 居	ウ	便所が共同である。	※
	ア	住宅が無いため他人世帯と同居している。	※
	イ	住宅が無いため親子、兄弟姉妹世帯と同居している。	※
	ウ	住宅が無いため配偶者と別居している。	※
	エ	住宅が無いため扶養を要する親子・弟妹と別居している	※
	オ	住宅が無いため婚約者がいるが結婚できない。	※

VII 風紀	ア	間仕切りが不完全な住宅に2夫婦以上が居住している。						※						
	イ	夫婦と12歳以上の子供が同一室内に就寝している。						※						
	ウ	夫婦と12歳以上の子供が間仕切りが不完全な室内に就寝している。						※						
	エ	共同住宅で間仕切り(界壁)が不完全な住宅である。						※						
	オ	付近にキャバレー・モーテル等の風俗営業の店が点在し、環境が悪い。						※						
VIII 過密		現在居住している部屋数は何室ですか。					室	※						
		居住人数(同居予定者を除く)は何人ですか。					人							
		畳の合計は何畳ですか。(板の間は畳数に直して合計してください。)					畳							
IX 立退要求	ア	裁判上の判決・和解・調停により立退き要求を受けている。(証明書類の添付必須)						※						
	イ	都市計画その他行政上の理由により立退き要求を受けている。(証明書類の添付必須)						※						
	ウ	勤務先の規定又は家主から期限付きで立退要求を受けている。(証明書類の添付必須)						※						
	エ	契約期限切れで立ち退かなければならない。(証明書類の添付必須)						※						
	オ	家主及び貸主から口頭で立退要求を受けている。						※						
X 遠隔地	ア	公共の交通機関を利用しての通勤が1時間以上かかる。						※						
XI 住居費		現在の住居の家賃(月額)を記入してください。(家賃の金額を証明できるものを添付)					円	※						
	ア	収入に比べ著しく過大な家賃の支払いを余儀なくされている。						※						
	イ	生活保護世帯で生活扶助費を超過する家賃の支払いを余儀なくされている。						※						
XII その他	ア	母子(父子)世帯で、現に扶養している児童数。(18歳以下)					人	※						
	イ	本人又は同居者に身障者がおり、その人数が					重度(1~2級)	人	※					
							中度(3~4級)	人	※					
	ウ	高齢者(60歳以上)がいる世帯で、60歳以上の人数が					人	※						
	エ	年次	年度	年度	年度	年度	年度	年度	※					
		市営住宅に申込み入居の斡旋を受けなかった年次に○をつけて下さい。												
オ	各年次の申込時の住所													
オ	【その他の事項】 ※具体的にわかりやすく書いて下さい。						※							
※	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	合計	